

神坂地区視距改善工の作業手順書

制定・改定日 2022.7.11

項 目	内 容	留 意 事 項
準備工	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容の確認 作業人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 	<ul style="list-style-type: none"> 指示書の内容確認 安全打合せ書による。 作業別安全チェックシートの活用。
試掘	<ul style="list-style-type: none"> 施工箇所に埋設ケーブルの有るか、無いか、図面にて確認し有る場合は、施工前に試掘を行う。この時、関係部署の立ち会いを受けること。 	<ul style="list-style-type: none"> 埋設管を傷つけない様に、人力にて掘削を行い、関係部署の立ち会いを受ける。
伐採	<ul style="list-style-type: none"> バックホウを使用しフェラーバンチャーにて伐採 (フェラーバンチャー はさみ内にブレードがあり樹木を切断出来る) フェラーバンチャーのはさみ位置の決定及び切断箇所決定 フェラーバンチャーにより挟んだ状態で、チェーンソーにて根元付近で切断 	<ul style="list-style-type: none"> バックホウの転倒防止 ※有資格者作業 バックホウの作業半径は立入禁止 ※保護具の着用 伐倒方向を作業員に周知する (オペレーター以外の作業員は待避する) キックバックに注意 切断完了して挟んだ状態でのバックホウの移動若しくは伐倒時は作業員は待避する
掘削	<ul style="list-style-type: none"> トレーラーで搬入した重機を卸し、重機にて施工箇所の掘削を行う。ガードレール等を取り外し、重機を搬入し掘削する また掘削後の土は、ダンブにて所定の場所へ搬出する。 この時、車輛誘導を確実に進行。 	<ul style="list-style-type: none"> 有資格者による機械作業を行う。 重機、ダンブの誘導を確実に進行。 ※車両誘導の徹底 ダンブへの過積載に十分注意をする。 運搬は交通法規を遵守する。
シートマルテング設置	<ul style="list-style-type: none"> シートマルテング設置 ピン(目串)・接着剤・テープ等の使用でシートの設置を行う 接着剤の塗布料の確認(200~250g/m²) ピン(目串)m²あたり本数の確認 シートの端部処理に注意する シート重ね部の確認 清掃・片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ・浮石を取り除き作業を行う シートの重ね部の幅に注意する(5cm以上) 切り土の法面からの落下物注意(道具の落下防止処置) 滑落防止処置を行う(親綱・安全帯の使用) 接着剤が目・皮膚に付かないように注意する 風向きを考慮しシートの重ねが風下にならないようにする (風でめくれないようにする) 火災には注意する(くわえタバコ・使用燃料・消化器等の設置) 埋設物の損傷注意 作業終了後の清掃を行い機械等の置き忘れにも注意する
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に 竹ぼうきなどで清掃する。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 はつきりかす、合材かすが無い様に、綺麗に清掃する。

作業編成(標準)			機材			資材			安全器具・保護具		
									ヘルメット		保護メガネ
									反射(自発光)チョッキ		防塵マスク
									警笛		耳栓

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.機械作業は、有資格者が必ず行う。
- 2.車輛の誘導を確実に進行。
- 3.作業に合った保護具を使用する。

4.一人作業の禁止